

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--|
| 事業名 | 住民参加型の土砂災害に負けない集落づくり |
| 事業主体 (連絡先) | 特定非営利活動法人 ecology&eco-lives 信州 長野市戸隠字午王峯 3688-9 |
| 事業区分 | 主となる区分 ④安全・安心な地域づくりに関する事業 関連する区分 ⑤環境保全、景観形成に関する事業 |
| 重点テーマ | ④地域防災力の向上 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 1,304,800 円 (うち支援金：1,043,000 円) |

事業内容

長野市芋井地区において、「災害に負けない集落づくり」に向けて、集落単位での防災マップ作成を実施。ドローンで撮影した画像をもとに誰にでも分かりやすい地図を目指しました。また、災害の危険箇所を掲載するだけではなく、自然観察会を通じて知ることの出来た、その土地に生息している生き物や歴史などにも触れ、集落の魅力も伝えることが出来る地図を作成しました。



【ワークショップの様子】

事業効果

- ① 集落内における危険箇所や避難体制などを、住民の方々の中で情報を共有することが出来た。
- ② 集落をはじめ、芋井地区の自然や地形や地質に触れる事により、集落の方々の地域に対する愛着を高めることが出来た。
- ③ いつ起こるか分からない災害に向けて、シミュレーションを実施したことによる減災への取り組みが出来た。

【目標・ねらい】

- ① 集落の防災力の向上
- ② 集落の現状(地形・地質・歴史など)の確認
- ③ 集落の魅力再発見

今後の取り組み

芋井地区では、今年度、実施した2集落以外にも土砂災害警戒区域などに指定されている集落が複数存在する。集落単位でマップを作ることにより、集落の状況を住民の方々が情報を共有し合えたことは非常に重要であったと感じている。来年度以降も芋井地区内において、同様のワークショップ、防災マップ作成に向けた活動を継続していき、芋井地区全体の防災力向上に向けた取り組みになっていくように取り組んでいきたいと考えております。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・日本でも初めてに近い、集落単位での防災マップ作成
- ・来年度以降も実施したいと地元からの要望が強い
- ・防災意識が非常に高くなった

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある